

事業番号	04 06 01	事業改善シート(令和3年度実施事業分)		□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検		
事業名	人権尊重推進事業	部局	県民文化部	課・室	人権・男女共同参画課	
		実施期間	S61 ~	E-mail	jinken-danio@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	5-1 多様性を尊重する共生社会づくり		5-5 子ども・若者が夢を持てる社会づくり			




1 事業の概要

事業の現状・ 目指す姿 (予算編成時) 及び実施内容	【現状】 ○県政モニターアンケート調査(R3)では、86.8%の方が「常に人権を意識して尊重するよう行動している。」「時々人権を意識して行動している。」と回答している。
	【目指す姿】 ○住民に親しみやすく、参加しやすい要素を取り入れた人権啓発の広報・イベント活動等の実施により、県民一人ひとりの人権尊重意識の高揚を図り、「人権が尊重される長野県」を目指す。
	【実施内容】 ○人権フェスティバルやスポーツ組織連携による人権啓発活動、人権相談 等

指標の状況及び目標値 [ノ:改善、ハ:悪化、→:変化なし、—:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度 目標値	達成 状況
1	人権が尊重されていると思う人の割合	%	53	28	↓	—	—	—	—
2	他者の人権を尊重することについて、普段から意識して行動している人の割合(常に意識している、時々意識していると回答した人の合計)	%	—	—	—	87	—	50	達成
3									
4									
5									

区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
	前年度繰越額		
当初予算額	116,202	119,470	124,293
補正予算額	0	-19	-2,400
合計(A)	116,202	119,451	121,893
うち一般財源	48,995	49,843	51,300
決算額(B)	112,197	109,719	110,669
職員数(人)	4.0	4.0	5.0

成果指標及び目標値の設定理由	1.人権に関する県民意識を示す指標であるため、成果指標に設定 2.令和2年度までは、「人権が尊重されていると思うか。」と尋ねていたところ、設問を見直し、自身の人権に対する意識について、より答えやすい設問とした。
達成状況の分析	1.設問を変更。 2.設問を変えたことで、自らに引き寄せて考えやすくなったことから、指標が大幅に変化したと考えられる。来年度以降、推移を注視していきたい。

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ✓犯罪被害者等支援の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・「長野県犯罪被害者等支援条例」の制定 ・「長野県犯罪被害者等支援推進計画」の策定 ・犯罪被害者等見舞金制度の創設 ✓新型コロナウイルス感染症に伴う人権啓発 ✓「人権ながの第33号」で障がいの「社会モデル」について特集 ✓講演会、研修会の開催と啓発資料の作成、配布 <ul style="list-style-type: none"> ・企業人権セミナー、人権フェスティバル等の開催 ・長野美術専門学校との連携による人権啓発ポスターの作成 ✓県内スポーツ組織と連携協力した幅広い年齢層への啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・人権大使が出演する人権啓発メッセージCMの放映とポスター、チラシの作成配布 ・人権スペシャルマッチの開催による人権意識向上の呼びかけ 	 長野県犯罪被害者等支援推進計画	 人権ながの第33号	 人権大使出演チラシ(裏面に相談機関掲載)
------	---	--	--	---

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> ・国際化や情報化、高齢化の進展など社会情勢の変化に伴い人権問題が複雑化、多様化していることに加え、同和問題等に関する差別事象、女性蔑視発言等、人権課題が顕在化 ・性の多様性に対する社会全体の理解を促進し、性的マイノリティの方々の生きづらさを解消する環境づくりを進めるため、支援施策や啓発の実施が必要 ・犯罪被害者等支援について、市町村、関係機関等と連携した支援の実施が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会情勢の変化に対応した人権政策を進めるため、「長野県人権政策推進基本方針」の見直すとともに、県内プロスポーツチームとの連携、人権学習会への人権啓発センター職員への派遣、市町村や法務局等関係機関との連携推進等、身近で親しみやすい人権啓発活動を実施し、県全体で人権課題への対応を強化する ・同性パートナーシップ制度を含む、性的マイノリティ支援施策の実施を視野に市町村と共同して研究を進める ・関係機関との連携を進め、犯罪被害者等がどこに相談してもスムーズに適切な支援を受けることができる体制を構築する

事業名	人権尊重推進事業	部局	県民文化部	課・室	人権・男女共同参画課
-----	----------	----	-------	-----	------------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	人権啓発推進事業費	14,176 千円	15,253 千円	13,756 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	研修・講演会開催事業	直接 委託	<p>県民の人権意識高揚を図るため講演会を開催 ○人権フェスティバルの開催(12月、オンライン開催) 【テーマ:インターネットと人権】</p> <p>○企業人権教育推進大会の開催(7月、松本市) 【テーマ:障がい者雇用の促進について】</p> <p>地域に密着した人権啓発事業を市町村へ委託 ○委託市町村:18市町村、2,479千円</p>
2	啓発活動推進事業	直接 委託	<p>幅広い年齢層に向けた啓発のため、県内スポーツ組織と連携 ○人権大使による啓発CM・ポスター作成 ○8試合(長野市、松本市、諏訪市、小諸市)で啓発活動実施 ○人権スポーツ教室5回実施(松本市、長野市、箕輪町)</p> <p>長野美術専門学校と連携した人権啓発ポスターの作成 ○作成まで3回学習会実施、人権課題4テーマについて16枚作成</p> <p>ハンセン病問題についての正しい知識の普及啓発のため、パネル展を実施</p> <p>人権課題の解決に向け、県民の人権意識向上のための啓発資料作成 ○中学生向けハンセン病問題啓発資料、犯罪被害者支援窓口リーフレット等</p>
3	長野県人権政策審議会	直接	<p>人権政策審議会の開催(1回) ○犯罪被害者等支援条例検討部会からの報告・協議、長野県人権政策推進基本方針改定に向けた意見交換等を実施</p>
4	長野県犯罪被害者等支援条例検討部会	直接	<p>長野県犯罪被害者等支援条例検討部会の開催(3回) ○条例に盛り込むべき内容等を審議</p>
5	人権尊重社会づくり県民支援事業	補助金	<p>県民自ら取り組む人権啓発活動を支援するため、経費の一部を補助(補助対象:応募のあった事業から選定) ○補助実績:7団体、1,147千円</p>

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
2	人権・共生のまちづくり事業費	66,557 千円	64,760 千円	64,890 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	人権・共生のまちづくり事業	補助金	<p>地域住民の福祉の向上を図るために市町村が実施する人権・共生のまちづくり事業等に対し経費の一部を補助 ○補助実績:13市町村15館</p>

事業番号 04 06 01 細事業一覧 (令和3年度実施事業分) 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	人権尊重推進事業	部局	県民文化部	課・室	人権・男女共同参画課
-----	----------	----	-------	-----	------------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
3	人権啓発センター事業費	14,407 千円	12,167 千円	12,736 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	人権啓発センター事業	直接	県民一人ひとりの人権課題の解決・人権意識の高揚を図った ○人権相談 293件 ○人権学習会へ講師派遣等 24回 ○企画展の実施 【7月: 人権ポスター展 (長野美専ポスター、(株)電通ポスター)】 【12月: コネクト作品展 (社福)長野県社会福祉事業団】 【3月: 全国水平社創立100年記念 あらためて学ぶ同和問題】

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
4	性暴力被害者支援センター事業費	17,057 千円	17,539 千円	19,287 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	性暴力被害者支援センター運営事業	直接	性暴力被害者の心身の負担軽減、健康の回復、また被害の潜在化防止のため、被害直後からの被害者支援ワンストップセンターとして開設 【24時間、365日窓口開設】